



平成29年度中国四国支部医学検査学会 次期開催県PR活動

松村 孝雄（滝宮総合病院）

平成29年11月11日、12日に開催された中国四国支部医学検査学会に次期開催県としてPR活動を行ってまいりました。山口県臨床検査技師会のご厚意でブースは総合受付と展示会場の入口付近にセッティングされ、また着ぐるみの運用を考慮して隣接した控室を準備して頂きました。おかげで大変スムーズに活動ができたことに感謝しております。

PR活動は実行委員を中心に総勢35名の方にご協力いただきました。メインブースには次期医学検査学会のポスターと「わがかわわ」および「香川県臨床検査技師会」ののぼり4本、PRビデオ用のモニター、個人配布用のPRグッズ（次期医学検査学会のパンフレット・観光案内・瓦せんべい）、そして香川県のマスコット「親切な青鬼くん」とその彼女の「おりーぶちゃん」、さぬき市のマスコット「さっきー」が適時登場し大変好評でした。なによりユニホームとしてお借りした香川県のはっぴは色彩も良く、目立つし着やすいのでスタッフの中には一日中着ていた方もおられるほど気に入られていきました。

PR用に準備した1,000セットのPRグッズもほとんど配りきることができたのもブースの設置場所と実行委員の皆様の強引なまでの配布活動によるものだと思います。特に免疫血清の班長は絶妙なタイミングであつという間に配りきっていました。

着ぐるみは老若男女を問わずに協力して頂き、PRブース、展示会場、講演会場などに出向きました。私も青鬼くんに入って展示会場の3分の2ほどのブースを荒井学会長と共に名刺配りを行いました。随行して頂いたさっきーには長時間お付き合い頂き大変だったと思います。（さっきーは通気性が悪く、呼吸困難になってしまいそうです。）

情報交換会では香川県技師会の時間をいただき、会に参加している全メンバーで舞台に上がってご挨拶をしました。横内学術部長プロデュースで、入場曲に合わせて登場し、着ぐるみ勢ぞろい、のぼり6本、次期学会ポスターのパネル、はっぴ着用、3役はタスキに蝶ネクタイで登場しました。高橋会長のご挨拶の後、荒井学会長がPRを行いその後、退場というシンプルな内容でしたが、会場は異様に盛り上がっていたような気がします。私は荒井学会長のあんなに大きな声を聴いたのは初めてでした。

今回のPR活動は私としては大成功であったと自負しております。何より香川県技師会の皆様の団結力には感謝で胸が熱くなる思いです。この勢いで次期学会も少しでも多くの会員の皆様のご協力を得て、思い出深い学会にするとともに、熱い思いを味わっていただければと思います。

最後に私ごとですが、PR活動の準備を行って香川県観光振興課やさぬき市総務部政策課の担当者ともお会いでき、配達ではヤマト運輸のJITBOXという仕組みも知ることができました。何かを行うと必ず新たな出会いがあり、また経験値が上がると思います。

今後、当日の実務委員を募集することになります。ほんの少しでも学会に携わっていただければ少なからず得るものがあると思います。皆様のご協力、宜しくお願ひ致します。



（ゆるキャラ♡トリオ）



（PRブース）



（懇親会）

平成29年度 第4回 理事会議事録

日 時	2017年11月8日（水） 19：10～20：45
所 在 地	香川大学医学部附属病院 2階技師室
出席者	高橋、荒井、宮川、泉宮、横内、小林、小原、平内、高杉、森本、山本
欠席者	唐木、松村、香川、太田、多田、安毛、時岡

議事内容

1. 地域ニューリーダー受講者推薦について
2. 医療現場における職能向上のための臨床検査技師育成講習会受講者の推薦について
3. 日臨技災害支援対策マニュアルに基づく災害連絡責任者の任命について
4. 検体採取講習会について
5. 香臨技主催の大学祭での検査と健康展について
6. 日臨技・香臨技主催の全国「検査と健康展」開催計画
7. 香川県臨床検査技師会事業年度・会計年度・会費・運営規定変更について
8. その他

議事 1. 地域ニューリーダー受講者推薦について

谷本光章（四国中検）を受講者として推薦した。

議事 2. 医療現場における職能向上のための臨床検査技師育成講習会受講者の推薦について
山本直子（回生病院）を受講者として推薦した。

12/8（金）-12/10（日）日本臨床衛生検査技師会館（東京都）にて開催予定。

議事 3. 日臨技災害支援対策マニュアルに基づく災害連絡責任者の任命について
荒井健副会長（香川大学医学部附属病院）を任命した。

役割は熊本地震のような地震が発生した際に日臨技被災地災害支援室へ被災状況を連絡すること。また大地震が発生した場合には、大学病院など香川県の基幹病院とされる施設が香臨技の動きをコントロールする役目を果たしていくという意味もある。

議事 4. 検体採取講習会について

12/9（土）-12/10（日）レクザムホールにて開催。

次年度の開催は7/21（土）-7/22（日）。平成30年度で地方会場は終了の予定で、この7月開催が最後になる可能性もあるので、未受講者がいれば受講を勧める。

議事 5. 香臨技主催の大学祭での検査と健康展について（開催報告；小林広報部長より報告）

10/21（土）に開催。血管年齢・骨年齢・肺年齢・頸動脈エコーを実施。模擬体験では尿分析装置で模擬検体を測定した。イベントへの感想として、8歳の男児が「将来、臨床検査技師になりたい」と書いており、活動の効果を感じた。

議事 6. 日臨技・香臨技主催の全国「検査と健康展」開催計画（山本より報告）

11/18（土）サンポートホール高松市民ギャラリーで開催予定。

実施内容については大学祭の内容に加えて、血液検査（血糖・HbA1c）と医師・技師による結果説明・健康相談コーナーを設置予定としている。日本臨床検査専門医会からの医師の派遣については、桑島実医師1名の派遣。

議事 7. 香川県臨床検査技師会事業年度・会計年度・会費・運営規定変更について

▶事業年度・会計年度の変更

現在会計を2月で締めて、4月に総会で報告しているものを、今後は会計を3月で締めて総会を4～6月のどこかで開催するという形に変更したい。変更のためには定款を変更する必要あり。

▶会費の変更

今後、現在の金額から増額していく。増額には総会で議決をとり、会員から承認を得る必要がある。増額の理由としては、技師会館の修繕あるいは建て替え、技師会所有のパソコンの老朽化、技師会のPR活動や研修会の充実、初期にからなかった費用の発生（税理士・司法書士への人件費）のため。このような理由で会費の増額が必要になっていることを臨検タイムスなどで情報を提供する。また、総会の議案書も早めに会員に配布して理解を得ていく。また、会費を上げた時点で会員にとっての利点も打ち出す。

▶学術部運営規定の改正案・研修会運営内規の改正案・研修会経費規程の改正案について

配布資料をもとに変更内容を確認。修正希望があれば会長へ報告。

議事 8. その他

◆香川県技師会誌VoL.2について

論文・検査室紹介（キナシ大林病院）・認定取得者（名前非公表の場合は人数のみ掲載）・プロフィール・ブックレビュー・研究班活動報告・新再入会員・賛助会員・検査と健康展活動報告掲載予定。

厚生労働大臣表彰受賞 祝賀会のお知らせ

平成29年6月23日（金）に香臨技の高橋宗孝会長と宮川朱美副会長が厚生労働大臣表彰を受賞されました。
つきましては、香臨技の新年会も兼ねて祝賀会を開催したいと思います。ご参加いただける方は、下記の連絡先までお願いいたします。

日時：平成30年1月19日（金） 19：00～ 場所：未定（JR高松駅周辺） 会費：3,000円

連絡先：荒井 健（香川大学医学部附属病院）

TEL；087（891）2277 FAX；087（891）2281 メール；tarai@med.kagawa-u.ac.jp

《研修会のご案内》

① 平成29年度 四国・徳臨技輸血検査研究班研修会

主催：(一社) 徳島県臨床検査技師会輸血研究班
連絡責任者：徳住 美鈴 ☎ 087-831-7101 (内線8307)

日 時：平成30年1月28日（日）12:20～16:40
場 所：徳島県鳴門病院 3階 大会議室
内 容：テーマ 「明日から役立つ！輸血検査 one step ahead」
12:20～12:45 受付
12:45～12:50 開会挨拶
12:50～13:50 講演1 「赤血球不規則抗体スクリーニングに酵素法は必要か？」
押田真知子（前 大阪大学医学部附属病院 輸血部）
13:50～14:35 講演2 「イムコアECHO（固相法の特徴と試験管法との相違点）」
白幡 繁（株）イムコア テクニカルサポート
14:35～14:50 休憩
14:50～15:35 講演3 「カラム凝集法と試験管法の注意すべき相違点」
小黒 博之（株）バイオ・ラッド ラボラトリーズ カスタマーサポート部
15:35～16:35 講演4 「血液型検査の基礎および異常反応時の対応」
李 悅子（徳島大学病院 輸血・細胞治療部）
16:35～16:40 閉会挨拶

参加費：2,000円（研修会当日に集金させていただきます） 生涯教育研修：専門20点
申込先：徳島県鳴門病院 検査部輸血 篠原 真理子 TEL・FAX：088-683-1865
所定の参加申込書に必要事項を記載のうえ、FAXで申込んでください。
参加資格は、四国四県の臨床検査技師会会員
申込期間：平成29年1月4日（木）～1月19日（金）
備考：参加申込書等、ご不明な点は、高松赤十字病院検査部 徳住までご連絡下さい。

② 平成29年度 第4回 一般検査研修会

連絡責任者：永田 啓代 ☎ 0877-62-1000

日 時：平成30年2月2日（金）19:00～20:30
場 所：キナシ大林病院 3階会議室
内 容：血糖と尿糖について（仮題）
アレンジ講習会『各種ガイドラインと尿検査』続編
講 師：高橋 理沙（アークレイマーケティング株式会社）、永田 啓代（四国こどもとおとなの医療センター）
参加費：200円 生涯教育研修：専門20点

③ 平成29年度 第5回 生理検査研修会

連絡責任者：藤本 正和 ☎ 087-811-3333

日 時：平成30年2月4日（日）10:00～12:00
場 所：KKR高松病院 人間ドックセンター6階 会議室
内 容：脳波について（日本光電）
参加費：200円 生涯教育研修：専門20点
申込み：日臨技ホームページより事前登録を行ってください。

④ 平成29年度 第4回 血液検査研修会

連絡責任者：杉 理恵 ☎ 087-811-3333

日 時：平成30年2月25（日）14:00～16:00
場 所：香川県社会福祉総合センター 7階 第2中会議室
内 容：「DIC診断基準2017（仮）」
「二級臨床検査士（血液学）を受験して」 和田紗侑里（高松赤十字病院）
「認定血液検査技師を受験して」 谷渕 将規（坂出市立病院）
参加費：200円 生涯教育研修：専門20点

***研修会の参加には、会員証を必ず御持参ください。**

注：臨床検査技師免許取得の方で非会員の場合は、参加費として5,000円を頂きます。
尚、学生は無料。他職種の方は、会員と同額です。

研修会については、香臨技、および日臨技ホームページをご参照下さい。

第42回 香川県医学検査学会のご案内、および一般演題募集のお知らせ

日 程：
平成30年4月22日(日)

会 場：
**香川県立保健医療大学
講義棟3階 大講義室**

テ マ：
「呼吸器疾患へのアプローチ」

つきましては、下記の要領にて一般演題を募集いたしますのでふるってご応募ください。
記載事項：①会員番号（日臨技） ②氏名（漢字） ③氏名（カナ） ④所属（施設名）
⑤連絡先の電話番号・FAX番号 ⑥演題名 ⑦発表内容の部門 ⑧E-Mailアドレス
(携帯電話アドレスの場合は、下記アドレスを受け取れるように設定してください)
申込先：KKR高松病院 横内 美和子
TEL：087-861-3261(内線7896) E-Mail：karingi.gaku@gmail.com
演題締切：平成30年1月31日（水） 抄録締切：平成30年2月16日（金）
発表形式：口演7分、質疑3分（PowerPointに限る PCプロジェクターを使用）
*一般演題は、学生および賛助会員の方からも受け付けています。

全国「検査と健康展」に参加して



(馬越さん)

馬越 大樹 (四国こどもとおとなの医療センター)

はじめまして！

四国こどもとおとなの医療センター 臨床検査科 馬越 大樹（うまこし だいき）と申します。血液型はAB型、Rh（-）、いぬ年生まれのいて座です。Rh陰性であることは学生時代の輸血実習で初めて知りました。今は就職して2年目で、担当は一般・生化学・免疫をしています。まだまだ未熟者ではありますがよろしくお願ひします。

今年も昨年に引き続き『検査と健康展』に参加させていただきました。10月21日の大学祭と11月18日のサポート高松での2日間、たくさんの方々と触れ合えることができました。普段は関わることのほとんどない他施設の検査技師の方々ともお話しできてよかったです。

今回は、一般検査の展示物紹介と尿検査機器体験コーナーのスタッフとして参加しました。一般来場者の皆様には、普段見ることのない寄生虫の動画を興味深く見てもらいました。検査室でよく見かけるトリコモナス原虫は、鞭毛を動かすだけで体部の動きが見られるることはほとんどないのですが、今回展示していた動画のトリコモナスは、標本内に活発に動く姿が見られ、検査技師にとっても貴重な映像だったと思います。

尿検査機器の使用体験では、実際に病院にも導入されている装置を使ってもらいました。尿試験紙を模擬検体に浸け、尿検査機器にかけるという単純作業でしたが、『狭い場所に素早く試験紙を載せることは難しい』『機械の便利さと自動化のすばらしさにびっくりした』というような意見を聞きました。また、私自身もたくさんの方に説明することでとても勉強になりました。

一般検査の展示物では尿検査の歴史についてのポスターを掲示しました。尿検査は臨床検査の中では最も古く、尿沈渣は明治29年に出版されている書籍にも記載されているようです。尿の成分を確認することで体の異常や病気の発見につながることが、明治時代からわかっていたということにたくさんの方が関心を持っていました。

その他のブースを見ることはできなかったのですが、どのブースでも小型の機械が用意されていて、持ち運びの自由度の高さに興味を持ちました。災害時での利用やベッドサイドでの検査、診療所などの検査技師がいない施設での検査の時には便利だと思います。また、操作面も簡単なので、商業施設やテーマパークなど様々なところにも設置できるだろうと思いました。検査と健康展では、日頃、あまり自分の体に関心を持っていない人にも『簡単な検査ならやってみようかな』という気持ちを持ってもらえたと思います。また、簡単な検査を体験することによって、自分の体を定期的にチェックしようと思ってもらえば病気の早期発見・早期治療につながると思いました。『検査と健康展』のような場所で一般の皆様へ検査の重要性や検査方法の説明することは、検査技師にとって、日常業務とは違った視点を持てると思いました。このような体験もスキルアップに繋がると感じました。

最後になりましたが、『検査と健康展』開催にあたり準備や協力をしてくださいました皆さま、ありがとうございました。来年は大学祭のみの開催となるようですが、私は来年も必ず参ります！



(一般検査体験コーナー)



(超音波検査)



・編集後記・

今年もあと残りわずかです。毎年恒例の、今年の漢字が発表され「北」となりました。意外な感じですけど、理由を聞くとちょっと納得します。

来年は、仕事も技師会活動も私生活も盛りだくさんの予感です。いい年になるように、また一ついい歳がとれるように頑張っていきたいです。会員のみなさまにもいい年でありますように。

十川 直美 (キナシ大林病院)

香臨技 求人情報

現在、いくつかの求人があります。詳しくは、香臨技ホームページをご覧ください。

求人募集依頼の連絡先：

唐木 孝雄 (福祉部長)

アドレス : karaki-t@ozzio.jp

臨検タイムス原稿送付先

〒761-0104 香川県高松市高松町2365

医療法人社団 海部医院

小林 万代まで

TEL087-843-3666 FAX087-843-3667

Eメール : kobaboobu0128@hotmail.co.jp

*臨検タイムス香川は、香臨技ホームページで
見ることができます。

(ユーザー名 karingi2008 パスワード 0001)

臨検タイムス香川 通巻 269 号

【発行所】

一般社団法人 香川県臨床検査技師会

〒761-0704 香川県木田郡三木町下高岡2695-13

事務局携帯電話 090-5913-1385

【編集責任者】 小林 万代 山本 直子

【編集委員】 藤重 和久 十川 直美 森西 起也

【印 刷】 有限会社シーアンドシーイシハラ

平成29年12月印刷・発行